

令和4年度 [花卉の概況]

本州産の切花は、生育がやや遅れ気味で品質が低下している品目も見られます。  
また、高齢化、人手不足から需要期に大量に集中出荷することが難しくなっています。

花卉概況担当 丸果旭川青果卸売市場 取締役 引地紀夫（花卉部直通48-3237）

| 主品目     | 主力産地      | 前年対比 |    | 市況予想（1本単価） | 概況                             |
|---------|-----------|------|----|------------|--------------------------------|
|         |           | 入荷量  | 市況 |            |                                |
| 輪菊      | 愛知、静岡、鹿児島 | 減    | 高い | 120～80     | 作付け減少に伴い需要期品薄見込まれ、市況も上昇予想です。   |
| 小菊      | 沖縄        | 並    | 並  | 50～30      | 予対品中心の入荷見込み単価安定予想です。           |
| カーネーション | 愛知、コロンビア  | 減    | 高い | 100～70     | 国内産は天候の影響で減少傾向。輸入品は前年並みで推移します。 |
| バラ      | 愛知、エクアドル  | 並    | 並  | 200～100    | 人気の赤系を中心に需要高まる。市況は昨年並みです。      |
| 百合類     | 宮崎、韓国     | 並    | 高い | 400～200    | 入荷量は前年並み。市況も前年並みで推移します。        |
| トルコ桔梗   | 静岡、福岡、台湾  | 並    | 高い | 250～120    | 国内産は天候不順から品質低下。台湾産が安定入荷の予想です。  |
| 若松      | 茨城        | 減    | 高い | 170～60     | 入荷量は減少傾向です。                    |
| 千両      | 茨城        | 減    | 高い | 700～200    | 生産量減っており品薄感強い。市況1～2割高を予想です。    |
| シクラメン   | 旭川、伊達、札幌  | 減    | 並  | 1000～500   | 前年に引き続き生産量減少。消費低迷から弱含みです。      |
| ポインセチア  | 帯広、札幌     | 減    | 並  | 700～400    | 道内産地からの入荷。入荷減少傾向だが市況は昨年並みです。   |
| シンビジューム | 静岡、秋田     | 減    | 並  | 3500～1500  | 志向の変化から引き合い弱い。市況やや安め予想です。      |